

救急時の対応手順

事故発生

2024

掲示用

矢上キャンパス(大学)

第一発見者

【月～金 8:30～17:00】
保健管理センターへ通報 内線:40035
045-566-1456

【夜間・休日】
警備室へ通報 40000
045-566-1474

重症と思われる場合は
すぐに救急車を呼ぶ
！AEDのパッドを胸に貼る！

【胸骨圧迫の方法】 **絶え間なく実施**
1. 圧迫する場所は、**胸の真ん中**
2. 速さの目安: **100回～120回のテンポで**
3. 強さの目安: **圧迫部分が5cm沈むくらい**



保健管理センター

・現場にて患者の容態の把握、応急処置
・対処方法を決定する

- ① 医療機関へ依頼する場合
 - ・救急車・タクシーの手配
 - ・身元確認・付き添い担当部署へ連絡
 - ・医療機関への連絡
 - ・事後フォロー・記録
- ② 患者を収容する場合
 - ・治療、経過観察、指導
- ③ 精神疾患が疑われる場合は学校医に連絡する

<救急隊を呼び基準>

- ① 意識がない、または意識がぼんやりしている
- ② 呼吸がない、または呼吸が乱れている
- ③ 痙攣がある
- ④ 頭部打撲により吐き気がある、または嘔吐している
- ⑤ 出血量が多い、または出血が止まらない
- ⑥ 強い痛みがある
- ⑦ そのほか、判断に迷うとき

<救急隊に伝える情報>

- ① 患者の症状・意識の有無
- ② 感所の年齢・性別・氏名
- ③ 所在地: 横浜市港北区日吉3-14-1
慶應義塾大学 矢上キャンパス
- ④ 連絡者氏名
- ⑤ 警備室で場所を案内するということを伝える
- ⑥ 045-566-1456 (対応した部署の連絡先)
(夜間・休日 警備室 045-566-1474)

【付き添い担当部署】

- 在学生の場合
学生課学生生活 40083、40085
- 教職員の場合
総務課 40025～40027
適宜関連部署と連携する

- ・警備室へ連絡し救急車の誘導を依頼する
- ・患者の緊急連絡先(保護者、家族)への連絡
- ・状況の記録→保セへ報告
- ・保護者、ご家族などに引渡し
- ・必要に応じて警察への連絡

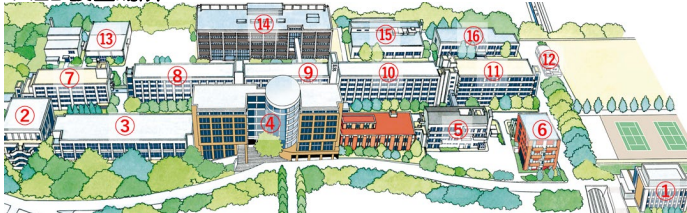
内線・外線番号

保健管理センター	40035/ 045-566-1456
警備室	40000/ 045-566-1474
学生課学生生活	40083～40085
総務課	40025～40027
【タクシー】	
三和交通	045-471-6000
飛鳥交通	045-475-3151

外部医療機関・受診相談

横浜市救急相談センター	045-232-7119
(24時間対応)	#7119
関東労災病院	044-411-3131
川崎市立井田病院	044-766-2188
島脳神経外科病院	044-777-5556
済生会横浜市東部病院	045-576-3000
横浜市夜間急病センター	045-212-3535
川崎市救急医療情報センター	044-739-1919
東京都消防庁救急相談センター	03-3212-2323
24時間救急医療機関案内	(23区内)

AED設置場所



矢上キャンパス内AED設置場所

- ① テクノロジーセンター棟(07棟)1階
- ② 教室棟(11棟)1階
- ③ 教室棟(12棟)1階
- ④ 創想館(14棟)地下1階警備室内・1階EVホール・1階メディアセンター受付
- ⑤ 厚生棟(16A棟)1階・3階保険管理センター内
- ⑥ 分子・超分子・超構造体リサーチセンター(16D棟)1階
- ⑦ 教育研究棟(22棟)1階
- ⑧ 教育研究棟(23棟)1階
- ⑨ 教育研究棟(24棟)3階・5階
- ⑩ 教育研究棟(25棟)1階
- ⑪ 教育研究棟(26棟)1階
- ⑫ 体育館(27棟)入口
- ⑬ 教育研究棟(32棟)1階
- ⑭ 教育研究棟(34棟)1階・4階
- ⑮ 教育研究棟(35棟)1階
- ⑯ 産学官連携棟(36棟)1階

* 24時間使用可能

心肺蘇生 一連の流れ

【新型コロナウイルス感染症拡大に伴う傷病者対応】



救急隊に引き継ぐまで心肺蘇生を続けましょう

● 救急隊に引き継いだあとは、速やかに石鹸と流水で手と顔を十分に洗う。
傷病者の鼻と口にかぶせたハンカチやタオル等は、直接触れないようにして廃棄するのが望ましい

NIHON KOHDEN